

総務省 情報通信審議会 ドメイン名政策委員会の状況

2014年5月21日(水)
株式会社日本レジストリサービス

ドメイン名政策委員会設置の経緯

- 2013年10月1日 情報通信審議会・情報通信政策部会にて設置決定(主査:村井純)
 - 国内のccTLDや新gTLDの管理運営において求められる信頼性や透明性とその確保の在り方について諮問され、「ドメイン名政策委員会」が設置されることが決定
 - 諮問理由
 - ccTLDである「.jp」は、利用者が多く、DNSに支障が発生した場合の影響が極めて大きい
 - 新gTLDの登場により、「.jp」以外にも多数のTLDが国内で管理運営される見込み

※JPDメイン名の登録管理業務の現状に問題が発生したからではなく、将来に向けた検討課題としての議論

委員会 開催履歴

※以降、組織名称は略称

- 2013年10月31日 第1回
 - － 事務局(総務省データ通信課)から現状説明
- 2013年11月28日 第2回
 - － プレゼンテーション: 江崎委員、上村委員、JPRS、GMO
- 2013年12月12日 第3回
 - － プレゼンテーション: さくらインターネット、JAIPA、JPNIC
- 2014年01月07日 第4回
 - － プレゼンテーション: J・フォスター氏(慶應大)、新経連、IIJ
- 2014年02月27日 第5回
 - － プレゼンテーション: ブライツコンサルティング
 - － 論点議論

WGの設置と経過

- 報告書の骨子を少人数で議論するため、委員会の下部にWGを設置することに(主査:江崎浩)
 - JPRSとGMOがオブザーバとして参加
- 2014年4月25日 第1回WG
 - 事務局(総務省データ通信課)から論点説明
 - 江崎主査から現状のJPドメイン名の枠組み説明
- 2014年5月14日 第2回WG
 - 上村構成員から他国の枠組み紹介
 - GMOから新gTLDの枠組み説明
 - 森構成員から株式会社のガバナンス説明